

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 25 日

上場会社名 株式会社 精工技研 上場取引所 J Q
 コード番号 6 8 3 4 U R L <http://www.seikoh-giken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 昌利
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 (氏名) 斎藤 祐司 T E L (047) 388 - 6401

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 3 四半期	5,361 (1.0)	309 ()	216 ()	270 ()
19 年 3 月期第 3 四半期	5,307 (13.4)	33 (96.8)	156 (86.6)	353 (46.2)
19 年 3 月期	7,156	74	73	208

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	29 36	
19 年 3 月期第 3 四半期	38 26	38 19
19 年 3 月期	22 58	22 55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	25,737	23,914	92.9	2,599 54
19 年 3 月期第 3 四半期	26,617	24,601	92.4	2,665 50
19 年 3 月期	26,214	24,510	93.5	2,655 66

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 3 四半期末
	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	
19 年 3 月期第 3 四半期	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

平成 19 年 11 月 2 日付けで平成 20 年 3 月期の連結業績予想を修正した後、本資料の発表日現在までの業績は市況の停滞感がある中、概ね想定した範囲内で推移しており、業績予想の変更はありません。

平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	7,980 (11.5)	140 ()	70 ()	130 ()	14 10

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1．連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 12 月 31 日まで）は、精機事業を取り巻く市場において地上デジタル放送や高精細薄型テレビの普及が徐々に拡大し、次世代光ディスク向けの再生機や録画機に対する需要が高まってまいりました。12 月の年末商戦では電機メーカー各社がこぞって新製品を市場に投入、家電量販店も販売を強化し、消費者は一部の先進的ユーザーから一般ユーザーへと裾野が拡大しています。ブルーレイディスク、HD DVD 両陣営に分裂していた規格争いにも一定の方向が見え始め、躊躇していた消費者が次世代機の購入へ傾けば、その普及が一気に加速する可能性もあります。しかしながら現状では、光ディスク成形メーカー各社は、本格的な量産ラインの増設に踏み切るまでには至ってはありません。

一方、光製品事業を取り巻く市場においては、世界的な規模で進むブロードバンド化の波を背景に、光通信用品の需要が拡大基調にあります。国内市場においても、光回線を利用して高品質な映像配信やテレビ電話、高信頼性通信等のサービスを提供する NGN（次世代ネットワーク）の実現に向け、光通信インフラの整備が進んでいます。しかしながら、インフラ整備に必要となる汎用的な部品の販売単価は下落が続いており、これが市場成長のペースを鈍化させる要因の一つになっています。

こうした結果、当社グループの当第 3 四半期の売上高は 5,361 百万円（前年同期比 1.0%増）となりました。また、新事業の創出を加速させるために研究開発費を増加させるなど一般管理費が増加した結果、営業損益は 309 百万円の営業損失（前年同期は 33 百万円の営業利益）、経常損益は 216 百万円の経常損失（前年同期は 156 百万円の経常利益）となりました。また、四半期純損益は 270 百万円の純損失（前年同期は 353 百万円の純利益）となり、投資有価証券売却に伴う特別利益を計上した前年同期から大きく減少いたしました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期の総資産は 25,737 百万円となり、前年同期から 879 百万円減少いたしました。流動資産は 17,653 百万円（前年同期から 76 百万円減少）、固定資産は 8,084 百万円（前年同期から 803 百万円減少）となりました。

主な減少要因としては、流動資産の中では売掛金やたな卸資産の減少、固定資産の中では建物や機械装置、のれん等の償却が進んだほか、長期性預金を解約したことに伴う減少が挙げられます。

また、当第 3 四半期末現在の純資産は 23,914 百万円（前年同期比 686 百万円減）、自己資本比率は 92.9%、1 株当たり純資産は 2,599.54 円（前年同期比 65.96 円減）となりました。

3. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期 第3四半期末〕	当四半期末 〔平成20年3月期 第3四半期末〕	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	13,299	13,823			13,399
2.受取手形及び売掛金	2,002	1,938			1,684
3.たな卸資産	1,838	1,413			1,743
4.その他	589	478			615
流動資産合計	17,729	17,653	76	0.4	17,442
固定資産					
1.有形固定資産	6,434	6,318			6,407
2.無形固定資産	774	581			728
3.投資その他の資産	1,679	1,184			1,635
固定資産合計	8,887	8,084	803	9.0	8,771
資産合計	26,617	25,737	879	3.3	26,214
(負債の部)					
流動負債					
1.買掛金	755	329			215
2.その他	688	886			902
流動負債合計	1,444	1,216	228	15.8	1,117
固定負債					
1.長期未払金	138	149			148
2.退職給付引当金	239	263			243
3.その他	193	193			193
固定負債合計	571	606	35	6.2	585
負債合計	2,015	1,822	192	9.6	1,703
(純資産の部)					
株主資本					
1.資本金	6,791	6,791			6,791
2.資本剰余金	10,571	10,571			10,571
3.利益剰余金	7,479	6,787			7,335
4.自己株式	309	370			309
株主資本合計	24,532	23,780	752	3.1	24,388
評価・換算差額等					
1.その他有価証券評価差額金	8	5			7
2.為替換算調整勘定	59	129			114
評価・換算差額等合計	68	134	65	95.4	122
純資産合計	24,601	23,914	686	2.8	24,510
負債、純資産合計	26,617	25,737	879	3.3	26,214

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
売上高	5,307	5,361	54	1.0	7,156
売上原価	3,460	3,671	211	6.1	4,765
売上総利益	1,846	1,689	156	8.5	2,391
販売費及び一般管理費	1,813	1,999			2,465
営業利益又は営業損失()	33	309	342		74
営業外収益	138	151			170
営業外費用	15	58			22
経常利益又は経常損失()	156	216	372		73
特別利益	404	7			405
特別損失	3	4			88
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失()	557	213	771		390
税金費用	204	57			182
四半期(当期)純利益 又は純損失()	353	270	623		208

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	1,477	3,829	5,307		5,307
営業費用	1,404	3,869	5,274		5,274
営業利益又は損失()	72	39	33		33

当第 3 四半期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	1,200	4,160	5,361		5,361
営業費用	1,393	4,277	5,671		5,671
営業損失()	192	117	309		309

前連結会計年度（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	精機事業	光製品事業	計	消去又は は全社	連結
売上高	1,914	5,241	7,156		7,156
営業費用	1,903	5,326	7,230		7,230
営業利益又は損失()	10	84	74		74

4. (要約)四半期財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	12,668	12,794			12,820
2.受取手形及び売掛金	2,004	1,917			1,707
3.たな卸資産	1,305	948			1,228
4.その他	645	863			713
流動資産合計	16,624	16,524	99	0.6	16,468
固定資産					
1.有形固定資産	5,439	5,357			5,401
2.無形固定資産	634	462			590
3.投資その他の資産	3,855	3,351			3,810
固定資産合計	9,929	9,171	757	7.6	9,802
資産合計	26,553	25,696	857	3.2	26,271
(負債の部)					
流動負債					
1.買掛金	742	405			313
2.その他	547	790			819
流動負債合計	1,289	1,195	93	7.3	1,132
固定負債					
1.長期未払金	138	148			148
2.退職給付引当金	239	263			243
3.その他	190	190			190
固定負債合計	567	602	34	6.1	582
負債合計	1,857	1,798	59	3.2	1,714
(純資産の部)					
株主資本					
1.資本金	6,791	6,791			6,791
2.資本剰余金	10,571	10,571			10,571
3.利益剰余金	7,633	6,900			7,495
4.自己株式	309	370			309
株主資本合計	24,687	23,892	794	3.2	24,548
評価・換算差額等					
1.その他有価証券評価差額金	8	5			7
評価・換算差額等合計	8	5	3	43.5	7
純資産合計	24,696	23,898	798	3.2	24,556
負債、純資産合計	26,553	25,696	857	3.2	26,271

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成 19 年 3 月期〕 第 3 四半期	当四半期 〔平成 20 年 3 月期〕 第 3 四半期	増 減		(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
売上高	4,819	4,605	213	4.4	6,202
売上原価	3,423	3,517	93	2.7	4,496
売上総利益	1,396	1,088	307	22.0	1,706
販売費及び一般管理費	1,363	1,487			1,828
営業利益又は営業損失()	32	399	431		121
営業外収益	129	127			150
営業外費用	14	49			20
経常利益又は経常損失()	146	321	468		8
特別利益	404	7			405
特別損失	12	6			65
税引前四半期(当期) 純利益又は純損失()	538	321	859		348
税金費用	188	3			136
四半期(当期)純利益 又は純損失()	350	318	668		211